

## 安全データシート

### 1. 化学品および会社情報

製品名：プロモチモールブルー溶液

会社情報

製造元：株式会社内藤商店

名古屋市中区丸の内 3-8-3

Tel 052-962-5551 Fax 052-961-5901

緊急連絡先：同上

### 2. 危険有害性の要約

GHS分類 : 分類の基準に該当しない

ラベル要素

絵表示又はシンボル : なし

注意喚起語 : なし

危険有害情報 : なし

他の危険有害性 : 該当情報なし

### 3. 組成および成分情報

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化学名 : プロモチモールブルー(別名：プロムチモールブルー)

成分名および含有量 : ①プロモチモールブルー 0.04w/v%

②水酸化ナトリウム 約0.004w/v%

③水 残部

化学式又は構造式 : ①C<sub>27</sub>H<sub>28</sub>Br<sub>2</sub>O<sub>5</sub>S ②NaOH ③H<sub>2</sub>O

分子量 : ①624.38 ②40 ③18

官報公示整理番号 化審法 : ①設定されていない ②(1)-410 ③設定されていない

安衛法 : ①設定されていない ②公表化学物質 ③設定されていない

CAS No. : ①76-59-5 ②1310-73-2 ③7732-18-5

純物または安定化添加物 : 該当なし

### 4. 応急措置

吸入した場合 : 新鮮な空気のある場所に移すこと。症状が続く場合には、医師に連絡 すること。  
気分が悪い時は、医師の診断、手当てを受けること。

皮膚に付着した場合 : すぐに石鹼と多量の水で洗浄すること。症状が続く場合には、医師に 連絡すること。

目に入った場合 : すぐに水道水などの清浄な水で数分間注意深く洗うこと。  
コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。  
その後も洗浄を続けること。  
直ちに医師の診断、手当てを受けること。

飲み込んだ場合 : 直ちに、口をすすぐこと。  
気分が悪い時、異常を感じた時は、医師の診断手当てを受けること。  
医師の指示が無い場合には無理に吐かせないこと。

## 5. 火災時の措置

消火剤 : 周辺火災に適応した消火剤を使用する。  
特有の危険有害性 : 熱分解により有害なガスと蒸気を放出することがある。  
特有の消火方法 : 利用可能な情報は無い。  
危険でなければ火災区域から容器を移動する。  
消火を行う者の保護 : 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する

## 6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具及び緊急時措置

: 屋内の場合、処理が終わるまで十分に換気を行う。漏出した場合のロープを張るなどして関係者以外の立ち入りを禁止する。作業の際には適切な保護具を着用し、飛沫等が皮膚に付着したり、ガスを吸入しないようにする。風上から作業して、風下の人を避難させる。

環境に対する注意事項 : 漏出した製品が河川等に排出され、環境への影響を起こさないように注意する。  
汚染された排水が適切に処理されずに環境へ排出しないように注意する。

回収、中和 : 雑巾、モップなどで吸い取り、すくい集めたものを容器に回収し、排水処分する。  
後処理として、漏洩場所は乾燥させる

封じ込め及び浄化の方法・機材 : 危険でなければ漏出源を遮断し、漏れを止める。  
二次災害の防止策 : 漏洩場所の滑りを防止するため、こまめにふいて乾燥させる。  
全ての発火源、可燃性物質を速やかに取り除く。

## 7. 取り扱いおよび保管上の注意

取扱い : 製品容器は、破損につながる粗暴な取扱いをしない。  
開封後はなるべく速やかに使用すること。  
液を取り出した後は直ちに密栓し、開口状態で長く放置しないこと。  
一度取り出した液を元の容器に戻さないこと。

技術的対策 : 強酸化剤との接触を避ける。局所排気装置を使用すること

保管

適切な保管条件 : 換気の良いなるべく涼しい場所に密閉して保管する。

技術的対策 : 排気装置を設置すること

混触禁止物質 : 強酸化剤

安全な容器包装材料 : ガラス、ポリプロピレン、ポリエチレン

## 8. ばく露防止および保護措置

設備対策 : 屋内作業場での使用の場合は発生源の密閉化、または局所排気装置を設置する。  
取扱い場所の近くにシャワー、手洗い、洗眼設備を設けその位置を明瞭に表示する。

管理濃度 作業環境評価基準 : 設定されていない

許容濃度	
ACGIH TLV(s)	: 設定されていない
日本産業衛生学会	: 設定されていない
保護具 呼吸器の保護具	: 防塵マスク
手の保護具	: 保護手袋
目の保護具	: 側板付き保護眼鏡(必要によりゴーグル型または全面保護眼鏡)
皮膚及び身体の保護具	: 長袖作業衣

## 9. 物理的および化学的性質

形状・色	: 暗緑色～赤褐色の液体
臭い	: 無臭
沸点	: 情報なし
pH	: ほぼ中性
融点	: データなし
蒸気圧	: データなし
比重	: データなし
引火点	: データなし
発火点	: データなし
爆発限界	: データなし
動粘性率	: データなし
溶解度	: 水及びエタノールと任意の割合で混和する
n-オクタノール/水分配系	: データなし

## 10. 安定性および反応性

反応性	: なし
化学的安定性	: なし
危険有害反応可能性	: なし
避けるべき条件	: 高温、直射日光
混触危険物質	: 強酸化剤
危険有害な分解生成物	: 一酸化炭素、二酸化炭素、硫黄酸化物、ハロゲン化物

## 11. 有害性情報

製品としてのデータはない	
皮膚腐食性	: データなし
刺激性(皮膚, 眼)	: データなし
急性毒性	: データなし
亜急性毒性	: データなし
慢性毒性	: データなし
発がん性	: データなし
変異原性(微生物、染色体異常)	: データなし
生殖毒性	: データなし
催奇形性	: データなし

## 12. 環境影響情報

残留性/分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
魚毒性	: データなし
土壌中の移動度	: データなし
その他の有害情報	: データなし

## 13. 廃棄上の注意

残余廃棄物	: 廃棄においては関連法規ならびに地方自治体の条例に従うこと。 なお上記方法による処理が出来ない場合は都道府県知事の許可を得た専門の廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器及び包装	: 空容器を廃棄する場合、内容物を完全に除去した後に処分する。

## 14. 輸送上の注意

国連番号	: 非該当（非危険物）
国連分類	: 非該当
海洋汚染物質	: 該当
特別の安全対策	: 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、腐食、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う 食品や飼料と一緒に輸送してはならない 重量物を上積みしない

## 15. 適用法令

労働安全衛生法	: 非該当
毒物及び劇物取締法	: 非該当
消防法	: 非該当
化学物質管理促進法(PRTR法)	: 非該当
船舶安全法	: 非該当
航空法	: 非該当

## 16. その他の情報

危険・有害性の評価は現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、すべての情報を網羅、保証するものではありません。

物理化学的性質や危険有害性などの記載情報は安全な取り扱いを確保するための参考情報であり、特殊な取り扱いをする場合は用途・用法に適した安全対策を実施の上ご利用ください。

### 参考文献

- 1) 日本ケミカルデータベース(株) 化学物質規制検索システム
- 2) 化学大事典 共立出版